

ボクシング

専門委員長 高木 幸司



県総体団体戦で吉野川が9連覇を果たし優勝する大会でした。

個人ではフライ級で坂東（吉野川）が全国総体でベスト16に入りました。

ライトフライ原、バンタム浅井、ライト江崎は健闘及ばず初戦敗退となりました。

フライ級の坂東はキャプテンとして吉野川高校ボクシングを牽引し重責に打ち勝ち3回戦まで進みました。3回戦では最終ラウンドには相手を追い込み、後数秒あれば逆転できたかも知れないところまで相手を追い込みましたが惜しくも判定負けとなりました。

現在の日本ボクシングは小学生から全国大会など数々

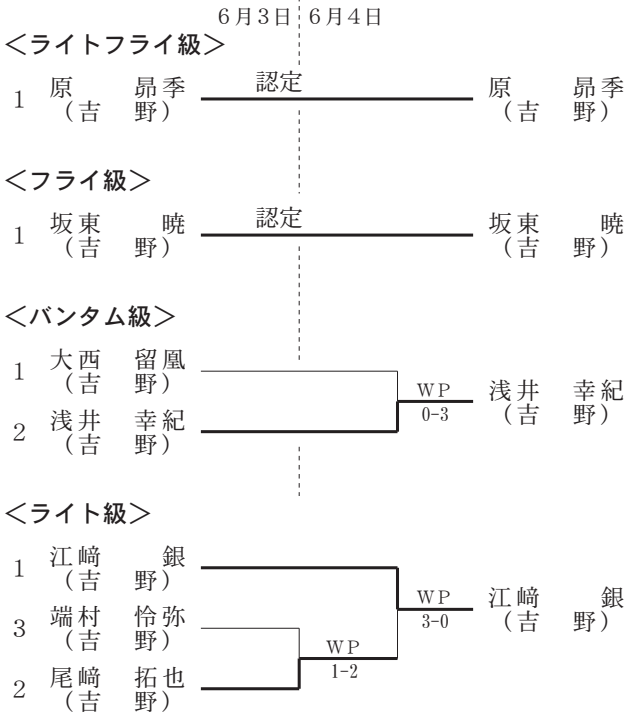
の大会があり全国総体に出場する選手は幼少期からのボクシング経験者ばかりで完成されたボクシングをします。その中で吉野川高校の選手は高校からボクシングを始めた選手です。このレベルの高い大会で3回戦まで進むのは至難の業ですが今回の坂東選手は大健闘したと思います。他の選手も負けはしましたが自分の力は出し切れていたと思います。

このようなことから全国で活躍そして成績を残すには遅くとも中学生からでもボクシングに関わらなければ全国入賞は難しいと考えます。吉野川高校も小学生、中学生などに声かけし最終的に吉野川高校に進学して全国大会で活躍できる選手を育てていければと考えています。

吉野川高校、徳島県ボクシングの普及にこれからも尽力したいと思いますので、今後とも皆様のご指導並びにご支援を、よろしくお願いたします。

◎第63回県高校総体 令5.6.3・4 於 吉野川高校ボクシング場

【個人の部】



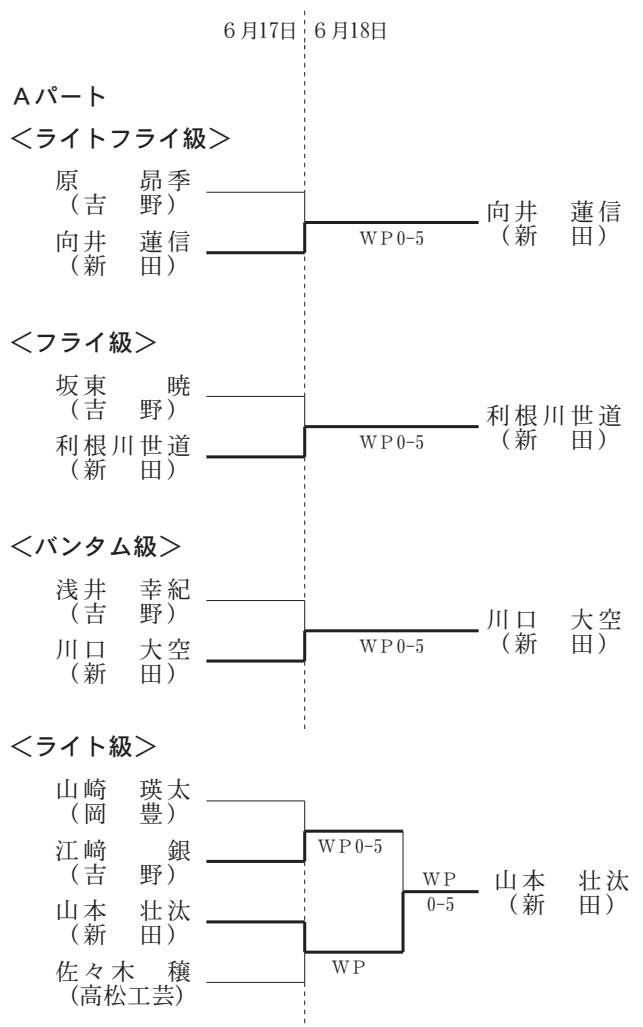
【学校対抗の部】

学校名	階級									合計	順位
	P	LF	F	B	L	LW	W	M			
1 吉野川		5	5	9	11					30	1

*勝ち点：1点、1位：5点、2位：3点、3位：1点とする。
*2位～4位は、競技規則による。

<団体優勝> 吉野川高校

◎第29回四国高等学校選手権 令5.6.17・18 於 徳島県 吉野川高校ボクシング場



6月17日 6月18日

Bパート

<バンタム級>

大西 留風 (吉野) — 認定 — 大西 留風 (吉野)

<ライト級>

東 良樹 (高松工芸) — WP — 江口 蒼太 (新野)
 尾崎 拓也 (吉野) — WP — 江口 蒼太 (新野)
 川島 光貴 (岡豊) — WP3-2 — 江口 蒼太 (新野)
 江口 蒼太 (新野) — WP 5-0 — 江口 蒼太 (新野)

◎第28回徳島県高校新人大会 令5.11.18

於 吉野川高校ボクシング場

<バンタム級>

尾崎 拓也 (吉野) — WP1-2 — 大西 留風 (吉野)
 大西 留風 (吉野)

<ライト級>

端村 怜弥 (吉野) — 認定 — 端村 怜弥 (吉野)

<ライトウエルター級>

江崎 銀 (吉野) — 認定 — 江崎 銀 (吉野)

【学校対抗の部】

学校名	階級									合計	順位
	P	LF	F	B	L	LW	W	M			
徳島 吉野川		3			4					7	4

◎全国高校総体・第77回全国高校選手権

令5.7.29~8.4

於 北海道 北ガスアリーナ札幌46

<ライトフライ級>

2回戦

原 昂季 (吉野) RSC負け 1' 54" 村松 亮 (神奈川)

<フライ級>

1回戦

坂東 暁 (吉野) 3 判定勝ち 2 金澤 遥斗 (岩手)

2回戦

坂東 暁 (吉野) RSC勝ち 1R 1' 15" 中村 友喜 (茨城)

3回戦

坂東 暁 (吉野) 判定負け 新井 伸暁 (埼玉)

<バンタム級>

1回戦

浅井 幸紀 (吉野) RSC負け 2R 0' 31" 三村 洸敬 (岡山)

<ライト級>

2回戦

江崎 銀 (吉野) RSC負け 1R 0' 56" 村林堅太郎 (滋賀)



激闘

吉野川高校 1年 栗田 悠矢



いざ、開始!

吉野川高校 1年 金山 蒼司